

「人・社・祭—文化風土の記録」 講演会・上映会のご案内

日時： 1月27日（土）14:00開演（開場13:30）— 16:30
会場： 國學院大學 渋谷キャンパス 5号館2階5201教室
入場： 参加無料 定員150名（申込不要）

プログラム

講演： 「6本の年輪—被災後の福島県南相馬市から—」

講師： 森 幸彦（福島県南相馬市山田神社宮司）

[司会] 茂木 栄（社叢学会理事 國學院大學教授）

■ 森 幸彦（もり ゆきひこ）氏 プロフィール

本務社 伊勢大御神 宮司

福島県立博物館専門学芸員（考古学：専門は縄文時代・文化）

上映： 「芭蕉布を織る女たち—連帯の手わざ—」

（公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団、1981年制作、30分）

[概要] 南国の着物として古くから人々に用いられてきた芭蕉布。しかし現在では沖縄県の大宜味村喜如嘉で主に製作されるほかは、ほとんど見られなくなってしまっている。太平洋戦争を境に亡びてしまった芭蕉布の復興に、生涯をささげてきた『喜如嘉の芭蕉布工房』の平良敏子さんを中心に、糸芭蕉の栽培から染色、織りと一貫して共同作業で行われる製作工程を追い、製作にかかわる女性たちの思いを映し出す。



[交通アクセス]

- ・渋谷駅（JR山手線・地下鉄・京王井の頭線・東急各線）から徒歩約13分。
- ・渋谷駅（JR埼京線）新南口から徒歩約10分。
- ・都営バス（渋谷駅東口バスターミナル54番のりば 学03日赤医療センター行）「国学院大学前」下車。約10分（運賃180円・IC175円）

共催： NPO法人社叢学会／國學院大學共存学プロジェクト・環境教育研究プロジェクト／
公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団